

個人情報保護方針 - 製品開発および試験(車両周囲環境)

A. 個人情報保護方針の範囲

この個人情報保護方針は、AUDI AG, Ettinger Straße 70, 85057 Ingolstadt, Deutschland / Germany(「当社」、「当社に」、「当社の」あるいは「アウディ」)による、公道上でのテスト車両の走行(「テスト走行」)に関する、ユーザーの個人データの処理に関する通知を行う文書です。アウディでは、いわゆるテスト車両を、製品開発、テスト、安全対策で使用します。これらの車両は、センサーと測定器、ビデオ測定テクノロジーを搭載し、車体にはこれを示すラベルが貼付されています。

テスト走行には、車両の開発プロセス期間中の走行、安全試験、ドライブ評価、ステータス評価および承認検証走行が含まれます。これらのテスト走行は、特に公共区域で行われます。

アウディでの個人データの処理についての一般的な情報は弊社のウェブサイト <https://www.audi.de/de/brand/de.html#layer=/de/brand/de/tools/navigation/layer/rechtliches.html&data-innerlayer=true> でご確認ください。

個人データとは、識別された、または識別可能な自然人(「データ主体」)に関する、任意の情報を意味します。ここで、「識別可能な自然人」とは、名前、識別番号、位置データ、オンライン識別子、あるいは直接または間接的に、当該人物の身体的、生理的、遺伝的、精神的、経済的、文化的、または社会的同一性に固有の1つ以上の要因など識別子への言及によって、特定可能な人物を意味します。

処理とは、手動または自動手段によって個人のデータ、あるいは個人データのセットに対して行なわれる、データの収集、記録、整理、構造化、保存、適応あるいは改変、検索、コンサルティング、使用、また伝送、送信による開示、あるいはその他の方法で利用可能にすること、アラインメント、制限、抹消、破棄、またこれらの組み合わせのような操作、あるいは操作のセットを意味します。

B. 一般的な情報

I. 処理の管理者は誰ですか?

GDPR第4項(7)セクションCに述べられるデータ処理の管理者は、AUDI AG, Ettinger Straße 70, 85057 Ingolstadt, Deutschland / Germanyです。

II. データ保護について問い合わせるにはどうすればよいですか?

データ保護に関する権利を行使される場合は、以下のウェブサイトに掲載された宛先をご使用ください。

<https://gdpr.audi.com/>

このページでは、データ保護権の行使の方法についてのさらに詳しい情報が提供されています。なお、お問い合わせのご郵送先は以下の通りです：

AUDI AG, DSGVO-Betroffenenrechte, Auto-Union-Straße 1, 85057 Ingolstadt, Deutschland / Germany

III. 弊社データ保護責任者の連絡先

データ保護に関するご懸念がある場合は、**企業データ保護責任者**宛にお問い合わせいただけます：

AUDI AG, Datenschutzbeauftragter, Auto-Union-Straße 1, 85057 Ingolstadt, Deutschland / Germany

E-メール: datenschutz@audi.de

IV. データ保護に関して、私にはどのような権利がありますか？

お住まいの地域によって、データ主体であるユーザーには、次のデータ保護権が認められています：

1. データへのアクセス

ユーザーには、オーディオで保存されたユーザー自身に関するデータ、およびオーディオによって行われたデータ処理と、データ転送の範囲についての情報を請求する権利、またユーザー自身について保存されている個人データのコピーを取得する権利が認められています。

2. 修正

ユーザーに関してオーディオで保存されている個人データが、不正確または不完全であることが判明した場合、ユーザー本人から、すみやかに不正確・不完全なデータの修正と補完を求める権利があります。

3. 抹消

法的要件が満たされた場合、ユーザー本人に関してオーディオで保存されている個人データのすみやかな抹消を求める権利が認められています。

これは特に次の場合に当てはまります：

- ユーザーの個人のデータが、収集された目的に関してもはや必要ではなくなっている場合；
- データ処理の唯一の法的根拠がユーザーの同意であり、かつユーザーの同意が破棄された場合；
- 特にユーザーの状況に関係する、利益の均衡の法的根拠に基づきユーザーがデータの処理に反対し、かつオーディオでは処理に対してこれを上回る正当な根拠があることを証明することができなかった場合；
- ユーザーの個人データが違法に処理された場合；あるいは

- 法的義務に基づきユーザーの個人データの抹消が必要な場合。

ユーザーのデータをアウディが第三者と共有していた場合、法律によって義務づけられる範囲で、第三者に対して抹消の通知を行います。

ユーザーのデータ抹消を求める権利には、一定の制限が課されていることにご注意ください。例えば、法令により所定保存期間内の保持が義務づけられているデータの削除要求には応じることはできず、データの削除は法的に許可されません。同様に、アウディで法的要件の確立、行使あるいは防御に必要となるデータは、ユーザーのデータ抹消を求める権利の対象から除外されます。

4. 処理の制限

一定の条件の下で、ユーザーは、ユーザー本人に関するデータ処理に制限を課すことを求める権利が認められています(保存された個人データをマーキングし以後の処理を制限すること)。その要件は次のとおりです:

- ユーザーの個人データの正確性に疑義があり、アウディでユーザーの個人データの正確性を確認する必要がある場合;
- データ処理が違法と見なされたものの、個人データの抹消に反対し、代替として個人データの使用の制限を要求する場合;
- アウディでユーザーの個人データの処理を必要としなくなり、かつ法的要求の確立、行使あるいは防御の目的でデータ保持が必要な場合。
- ユーザーがデータの処理に異議を申し立て、アウディの正当な根拠がユーザーの異議よりも優先されるかどうかについて検証中である場合。

ユーザーがデータ処理に制限を課すことを申し立てた場合、当該データは、処理に制限を課されたものとしてマークされます。またデータの保管を除き、ユーザーの同意なしに、または法的要求の確立、行使あるいは防御、別の自然人または法人の権利保護、あるいは欧州連合または加盟国の重要な公益上の理由以外での処理は行われません。

5. データ可搬性

アウディは、ユーザーの同意あるいはユーザーとの契約(雇用契約を含む)に基づく範囲で、当社に提供されたユーザーの個人データについて、自動処理を行います。またユーザーは、一般に使用される、系統的に整理された機械可読フォーマットでユーザー本人のデータを受け取り、また遅滞なくアウディから別のデータ管理者にユーザー自身でデータを移行する権利が認められます。さらに技術的に実現可能な範囲において、他者の権利および自由に影響を及ぼさない限り、アウディから別のデータ管理者に、ユーザー

本人の個人データを直接移行することを要求する権利を持ちます。

6. 異議申し立て

アウディが、正当な利益または公益に基づいてユーザーの個人データの処理を行っている場合、ユーザーは、ユーザーの特定の状況と関係する根拠に基づき、ユーザー本人の個人データの処理に異議を申し立てる権利を保有します。さらに、ユーザーは、当社のダイレクト・マーケティング目的でのデータ処理に対して異議を申し立てる無制限の権利が認められています。弊社の「個人情報の処理に対して異議を申し立てる権利に関する情報」セクションで、より詳しい情報を参照いただけます。

特定の場合には、プライバシー設定を越えて、ユーザーに対し、利益の均衡の範囲で、個人情報の処理に対して異議を申し立てる無制限の付加的権利が認められます。アウディはこの権利に関して、各機能やサービス別に、ユーザーへの通知を行います。

7. 同意の撤回

ユーザーの個人データの処理への同意は、いつでも撤回できます。ただし同意の撤回は、過去の時点にはさかのぼって適用できない点にご注意ください。撤回の前に行われた処理については、撤回後も影響されないものとします。

8. 苦情申し立て

さらに、個人データの処理が不法に行われたと考えられる場合、ユーザーはデータ保護監督官庁に苦情を申し立てる権利があります。苦情を申し立てる権利は、その他の任意の行政・司法上の救済を妨げることなく、独立に認められます。

9. 処理に対して異議を申し立てる権利についての情報

a. 特にユーザーの状況と関係する根拠において処理に対する異議を申し立てる権利

ユーザーは、特にユーザーの状況と関係する根拠に基づき、ユーザー本人の個人データの処理に異議を申し立てる権利があります。この前提条件として、データ処理が公益上の目的、あるいは利益の均衡に基づいて行われるものであることが必要です。これは、任意のプロファイリングにも適用されます。アウディによるユーザーの個人データの処理が、利益の均衡に基づくものである限り、一般に処理を行う正当な根拠が立証されるとみなされますが、もちろん個々の事例についての詳細な検討が行われます。ユーザーから処理に対する異議申し立てがあった場合、アウディは以後ユーザーの個人データの処理を行いません。

ただし、以下の各場合を除きます：

- アウディが、データの処理を行うことについて、ユーザーの利益、権利および自由を上回る、説得力を持つ正当な根拠を実証することができる場合。または

- ユーザーの個人データが法的要件の確立、行使あるいは防御に使用される場合。

b. 弊社ダイレクト・マーケティング目的でのユーザーデータの処理に対する異議申し立て

ダイレクト・マーケティング目的のためにユーザーの個人データ処理が行われる場合、ユーザーはマーケティング目的での個人データの処理に対していつでも異議を申し立てる権利があります。これは、ダイレクト・マーケティングと関係するプロファイリングの範囲にも適用されます。ユーザーがダイレクト・マーケティングの目的での処理に異議を申し立てた場合、この目的でのユーザーの個人データ処理は以後行われません。

c. 製品の改善および一般的な顧客分析を目的としたユーザーデータの処理に対する異議申し立て

ユーザーには、利益の均衡の一部として、製品改善および一般的な顧客分析を目的としたユーザーの個人データの処理に関して個別に異議を申し立てる権利が認められています。

ユーザーが製品改善および(または)一般的な顧客分析の目的でのデータ処理に異議を申し立てる場合、以後これらの目的でのユーザーの個人データ処理は行われません。集計データまたは匿名化されたデータの統計的評価についてはこの影響を受けません。

d. 異議を申し立てる権利の行使

データ処理に対して異議を申し立てる権利を行使する場合は、任意の形式で行うことができ、セクションBの.IIにリストされた宛先に連絡することが推奨されます。

テスト車両のカメラに記録された、公道交通の実際の映像は、車両の周囲をとらえ、障害を検出し、路面のその他の使用者を検知し、かつ事故を有効に回避する目的でのみ使用されることにご留意ください。これは、(半)自動運転を実現するために必要なデータです。テスト車両の録画データは、上市される車両機能の開発の目的に活用されます。オーディオでは、録画された人物あるいは車両を識別する可能性、また意図はありません。法的に認められる場合、オーディオは、前述の情報の修正、削除、処理の制限、データ可搬性および処理への反対の権利に対応する義務を免除される場合があります。個人の識別が可能でない場合、ユーザーには識別が可能でないことの証拠が提供されます。こうした場合では、確認のためユーザーから、オーディオにユーザー個人の識別を可能にする追加情報を提供することができます(例えば録画時点のユーザーの外観および服装の詳細、テスト車両との接触の、場所、

時間、日付、テスト車両のナンバープレート、あるいは少なくとも車体の色と車種など)。この追加情報によってデータからユーザーが識別された場合、アウディは、GDPRの認める義務の範囲内で、ユーザーの権利に従います。

V. どのようなデータをどのような目的で処理していますか？ また、どのような法的根拠が適用されますか？

テスト車両には、製品開発の目的で、多くのセンサーや測定器が設置され、テスト車両の条件および走行時の挙動に関するデータを収集します。このデータには、ユーザーの個人情報も含まれる場合があります。こうした個人データは次を含んでいます：

- 車両の周囲環境(360°まで)の画像および
- ナンバープレート。

(「データ」)

アウディは、ユーザーの個人データを、開発、テスト、試運転の目的および品質保証施策(安全性確認に必要なテスト)のための正当な利益に基づく目的においてのみ処理します。その他の用途での使用は認められません。

アウディは、ドライバアシストシステムおよび高度全自動運転のような、安全関連の走行機能を開発し、保護するうえで正当な利益を持ちます。さらに製品、車両および交通安全の改善、交通事故の削減も正当な利益と見なされます。

VI. 私のデータは誰が受け取りますか？

アウディ内部では、当社の契約・法令上の義務を履行し、かつアウディの正当な利益(例えば技術部門の製品開発工程など)を保護するために必要な範囲で、各法人にユーザーのデータが提供されます。アウディが利用するサービス・プロバイダー(いわゆる処理業者)がこれらの目的でデータを受け取る場合もあります。一般にユーザーの個人データを第三者と共有する場合は、契約の履行に必要なものである、あるいはアウディまたは第三者が開示に正当な利益を有する、ユーザーが同意を行った場合のみに限られます。さらにアウディが法律、あるいは現行規制、司法上の命令で義務付けられる範囲において、データを第三者(捜査・治安当局を含む)と共有する場合があります。アウディが使用する処理業者のカテゴリ、および個人データを受け取るその他の受取人の詳細は、次のセクションに記載されています。アウディによるデータ処理の規模および複雑さの理由から、この個人情報保護方針では、ユーザーの個人データの各受取人をすべて網羅することはできないため、一般的な受取人のカテゴリのみが指定されます。

1. データ処理業者

アウディが利用し、アウディを代表して業務を行うサービス・プロバイダー(いわゆるデータ処理業者)は、次の目的でデータ開示を受ける場合があります。アウディでは、次のカテゴリーで業務プロセスを支援する処理業者を、特定のサービスの提供で利用します。具体的には、これは次の各カテゴリーの業務を含んでいます:

- フォルクスワーゲン・グループ内で、アウディ(フォルクスワーゲンAG)にサービス(例えばITサービス)を提供する会社、
- アーカイブ保管サービスプロバイダー、
- データホスティングサービスプロバイダー、
- ITサービスプロバイダー、ならびに

2. 第三者

アウディは次の受取人あるいは受取人カテゴリーに対して、ユーザーの個人データを移転します。これらは、各々製品開発およびテスト評価に関係し、適用を受けるデータ保護法に準ずる管理者となります:

- アウディ・グループ会社、
- フォルクスワーゲン・グループ会社、
- 開発パートナー、
- 大学、
- 管轄地域内の行政機関(例えば税務署、警察、検察庁など)および
- 裁判所。

ユーザーが希望する場合は、個別のテスト走行に関する受取人についてのさらに詳しい情報を弊社から提供することができます。この情報をご希望の場合は以下の宛先までご連絡ください。

3. データが第三国に移転される場合はありますか?

場合によっては、個人データが、欧州連合あるいは欧州経済地域外の国(いわゆる第三国)に移転される場合があります。データの受取人が、第三国に位置する場合、適切なレベル(EU内と同等のレベル)のデータ保護が適用されない国にデータが移転される場合があります。

適切なレベルのデータ保護が適用されない第三国へのデータ転送については、アウディは、データ開示に先立って、受取人が、適切なレベルのデータ保護を行っている(例えば欧州委員会による妥当性に関する決断、または欧州連合のいわゆる欧州標準契約節に基づく受取人との機密保持契約などを締結する)こと、またはアウディがユーザーからの明示的な同意を得たことのいずれかを保証します。

適切なレベルのデータ保護を保証する、特定の適用規則あるいは合意済み規則のコピー

を当社にご請求いただけます。プライバシー保護方針セクションBに記載のお問い合わせ先情報をご使用ください。

第三国へのデータ転送が行われる場合、詳細はこのセクションの中で、あるいは次のリンクで確認することができます。

<https://gdpr.audi.com/>

VII. 私のデータは、どれくらいの期間保存されますか？

テスト車両を使用する際に収集されたデータは、テストおよびトライアル目的に必要な期間保存されます。

これらの目的の達成の後、ユーザーのデータは削除されます。場合によっては、追跡調査および開発上の目的(製品ドキュメンテーションおよび記録管理上の目的)を含め、品質保証手段のため、この期間を越えてデータを保持することが必要となる場合があります。さらに、アウディが法律上データをアーカイブに保管する必要がある、または法的要求の申立、行使あるいは防御でさらなるデータ処理が必要な場合、あるいは科学調査目的で必要となる場合、データが保持されることがあります。
